

令和 7 年度教科用図書検定結果の概要

令和 7 年度においては、令和 9 年度から高等学校（主として中学年用）において使用される教科用図書（224 点）の検定を実施した。

検定申請された 224 点のうち、220 点が合格し、高等学校地理歴史科で 4 点（歴史総合で 1 点、日本史探究で 2 点、世界史探究で 1 点）が不合格となった。

【検定・採択・使用のスケジュール】

学校種別等区分		年度（西暦）										
		30 (2018)	元 (2019)	2 (2020)	3 (2021)	4 (2022)	5 (2023)	6 (2024)	7 (2025)	8 (2026)	9 (2027)	
小学校	検 定	◎				◎				◎		
	採 択	△	△				△				△	
	使用開始	●	○	○				○				
中学校	検 定	◎	◎					◎			◎	
	採 択	▲	△	△				△				
	使用開始		●	○	○				○			
高等学校	主として 低学年用	検 定		◎	◎					◎		
		採 択			△	△				△		
		使用開始				○	○				○	
	主として 中学年用	検 定			◎	◎				◎		
		採 択				△	△				△	
		使用開始	○				○	○				○
	主として 高学年用	検 定				◎	◎				◎	
		採 択	△				△	△				△
		使用開始		○				○	○			

※太線以降は、現行学習指導要領（小学校学習指導要領（平成 29 年文部科学省告示第 63 号）、中学校学習指導要領（平成 29 年文部科学省告示第 64 号）及び高等学校学習指導要領（平成 30 年文部科学省告示第 68 号））の教育課程の実施に伴う教科書についてである。

(注) 1. ◎：検定年度

△：直近の検定で合格した教科書の初めての採択が行われる年度

○：使用開始年度（小・中学校は原則として 4 年ごと、高校は毎年採択替え）

▲：「特別の教科 道徳」の教科書の初めての採択が行われた年度

●：「特別の教科 道徳」の教科書の使用開始年度

2. 小学校には義務教育学校の前期課程を、中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程を含む。

(別紙)

○高等学校
 受理点数合計 224点

(内訳)

【高等学校】

区分 教科・種目		受理点数	審議終了点数		申請取り下げ
			合格	不合格	
国語	論理国語	13	13	0	0
	文学国語	11	11	0	0
	国語表現	1	1	0	0
	古典探究	14	14	0	0
	計	39	39	0	0
地理歴史	地理探究	3	3	0	0
	地図	3	3	0	0
	歴史総合	1	0	1	0
	日本史探究	8	6	2	0
	世界史探究	7	6	1	0
	計	22	18	4	0
公民	倫理	4	4	0	0
	政治・経済	5	5	0	0
	計	9	9	0	0
数学	数学Ⅱ	20	20	0	0
	数学B	19	19	0	0
	数学C	16	16	0	0
	計	55	55	0	0
理科	物理	7	7	0	0
	化学	8	8	0	0
	生物	6	6	0	0
	地学	1	1	0	0
	計	22	22	0	0
芸術	音楽Ⅱ	4	4	0	0
	美術Ⅱ	2	2	0	0
	書道Ⅱ	4	4	0	0
	計	10	10	0	0
外国語	英語コミュニケーションⅡ	24	24	0	0
	論理・表現Ⅱ	17	17	0	0
	計	41	41	0	0
情報	情報Ⅱ	2	2	0	0

教科・種目		区分	受理点数	審議終了点数		申請取り下げ
				合格	不合格	
工業	電気機器		1	1	0	0
	電力技術		1	1	0	0
	電子技術		1	1	0	0
	計		3	3	0	0
商業	マーケティング		2	2	0	0
	商品開発と流通		2	2	0	0
	ビジネス・マネジメント		2	2	0	0
	財務会計 I		4	4	0	0
	原価計算		3	3	0	0
	ソフトウェア活用		2	2	0	0
	プログラミング		2	2	0	0
	計		17	17	0	0
家庭	保育基礎		2	2	0	0
	フードデザイン		2	2	0	0
	計		4	4	0	0
合計			224	220	4	0